

## 映画英語教育学会 (ATEM) 第 20 回記念全国大会

日時：平成 26 年 8 月 20 日 (水) 10:00-17:20

会場：福岡女学院大学

テーマ：映画で異文化を旅する (A Journey to Different Cultures through Media)

特別講演：

“Stereotypes in Cinema and Cross-Cultural Communication” (Brian Burke-Gaffney / 長崎総合科学大学教授・禅僧)

シンポジウム：

A: 「映画で時代の英語と文化を旅する —英語版日本映画の教育的活用—」 (北海道支部)

B: 「映画の日本語字幕を英語教育に活かす」 (西日本支部、北海道支部、東日本支部)

C: "Various approaches toward English teaching through movies" (九州支部)

D: "Enjoying English and Culture of the Times in Movies: Making Use of Remakes and Classic Films in New Movies" (北海道支部)

研究発表：

「映画を通して磨く談話能力 —異論を唱える—」 (鈴木光代・越智希美子 / 東京女子医科大学)、  
「21 世紀のアメリカ映画と男性性」 (國友万裕 / 同志社大学)、  
「12 Angry Men を活用した人物表現の教え方」 (小林敏彦 / 小樽商科大学)、  
「医療系クラスに使える映画の教材化に関する実例研究 —『レナードの朝』を活用した EGSP アプローチ—」 (角山照彦 / 広島国際大学)、  
「映画の台詞に見る固有名詞の意味理解と異文化理解について」 (松中完二 / 九州産業大学)、  
「テレビドラマコーパスの作成法とその活用について」 (田畑圭介 / 金沢学院短期大学)、  
「映画で学ぶ〈情報付加〉を表す談話標識」 (西川眞由美 / 摂南大学)、  
「英語映画コーパスを用いた口語表現の研究—相槌表現の Cool について—」 (山本五郎 / 広島大学)、  
「5 年間の *Dead Poets Society* を使用した授業実践を振り返って」 (森永弘司 / 立命館大学)、  
"The Power of Combining: Using Movies with Texts for the Development of ELS Learners' Academic Skills" (Dougherty, Cindy / 西南学院大学)、  
"An Unexpected Journey to Different Cultures through Media" (Klinger, Walter / 滋賀県立大学)、  
"Incidental Vocabulary Learning with a Subtitled TED Talk" (Iwasaki, Hirosada / 筑波大学)、ほか英語による発表 7 本。

ポスター発表：

「コミュニカティブイングリッシュにおける映画の動機づけ効果」(城戸真由美／福岡女学院大学)、「Teaching History Through Movies」(Lisa Monique Barker／福岡女学院大学)、ほか。